

みやけい交通安全ニュース

発行：宮崎県警察本部交通企画課 R8-No.3(2026.2.4)



駐車場の交通安全対策を実践しましょう！

駐車場の特性と交通事故の特徴

駐車場は、利用者が多い時間帯は混雑する可能性が高く、

- 車両と歩行者の動線が交錯しやすい
- 重大事故になりやすい「人対車」の事故が多い

といった特性や特徴があり、交通事故の防止は、管理者による交通整理と運転者及び歩行者のマナー・良識によるところが大きい場所です。



駐車場管理者への推奨事項～安全対策として検討を！～

～速やかに実施できる対策（駐車場の構造変更は不要）～

- 混雑時間帯等での交通誘導員の配置
- 利用者に注意を呼び掛ける看板の設置
- 通行車両の速度抑制を促すハンプ（凸部）等の設置
- 通行車両の速度抑制を促す路面標示等の設置



自動車の速度抑制
（ハンプ（凸部）の設置）



左の看板のように、こどもの行動に対して注意を呼び掛ける看板があると、駐車場を利用する保護者の交通安全意識が上がりそうですね！

←駐車場利用者に向けた、こどもの行動に対し、注意を呼び掛ける看板（宮崎市）



宮崎県警察駐車場事故防止対策ガイドラインは、宮崎県警察本部のホームページ（下記の二次元コード）で確認できます。

～計画性が必要な対策（駐車場の構造変更が必要）～

- 歩行者通行場所と車路の物理的な分離



歩行者と車両の通路の分離



駐車枠前面の歩行者用通路



明確に標示された歩行者用通路



毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。